

要ヶ丘



発行

海士町立海士中学校

住所 海士町大字海士九四四番地
TEL 08514(2)0744

令和二年度卒業証書授与式

三月十日(水)、卒業証書授与式が行われ、十三名の卒業生が海士中学校を巣立って行きました。保護者の皆様が見守る中、卒業生は堂々とした態度で卒業証書を受け取りました。在校生代表竹谷真結さんの送辞は、卒業生に対する感謝の気持ちにあふれ、卒業生代表涌井洋佑さんの答辞は、お世話になった方への感謝の気持ちとこれからの進路に対する決意が伝わってきました。コロナ対策により卒業生と在校生が互いに向かいあい感謝の気持ちを込めて歌う合唱を在校生が事前に録音し退場曲としました。大きな拍手の中、卒業生は式場を後にしました。



【岸】

卒業生の言葉

この三年間で僕はたくさんのお話を聞きました。勉強が大変でしたが、部活もあり、小学校と比べてとても大変な日々でしたが、「楽しさ」の方を強く感じる事ができました。特に修学旅行は三年間で一番の思い出だったと思います。三年間という長いようで短い時間をこの十三人で過ごせて良かったです。良い仲間を持ちました!

(石倉 大暉)

私が三年間頑張ったことは、二つあります。一つ目は勉強です。私は勉強がすごく苦手な勉強するのが嫌でした。中間テストや、期末テストでみんなより点数が低く、すごく焦りましたが、すぐに諦めていました。しかし、それではヤバいと思ったので沢山勉強するように頑張りました。勉強するとテストで点数が上がったり授業の時に当てられるように頑張りました。

(井上 和輝)

【学校教育目標】

自ら学び未来を切り拓く
心豊かでたくましい生徒の育成

【めざす生徒像】

自主・・・自ら学ぶ生徒
共生・・・思いやりのある生徒
自立・・・たくましく生きる生徒
郷土愛・・・ふるさとに貢献できる生徒

二つ目は部活です。私は小学校からレスリングをしていたので、中学校でもレスリングをすることにしました。最初は、凄くきつくて「やりたくないな」と思うこともありましたが、しかし、続けるという事があると思つたので続けていくと決めました。最後の大会では結果を残せませんでした。「やり切った」と思える大会でした。

三年間で私は凄く成長したと思います。勉強面ではどんなに難しいことがあっても自分なりに頑張れば結果が出ました。部活でも努力をするということがあるので高校に行ってもこの事を忘れずに頑張っていきたいです。

(和泉 さら)

中学校生活を振り返って、僕は部活を頑張りました。なぜなら、中学校の部活からソフトテニスをやりに始めて、最初はやり方がわかりませんでした。先輩方や先生に教えてもらい、二年生の時には県大会に出場することができました。また、部活を通して、回りを見て行動することを学びました。卒業しても、中学校生活で学んだことを生かして高校でも勉強や部活を頑張りたいです。



この三年間を振り返って、はじめは保育園以来の海士小の友達と一緒にやる部活のことが不安なことだらけでとても心配でした。そのため、あまり学校に行きたくありませんでした。しかし、日々過ごしていくうちに学校に行くのが楽しくなりました。二年生では、新しい一年生が入ってきて、三年生がいなくなり、僕たちがまとめる立場になったことで、いろいろなことを学ぶことができました。三年生では受験生になり大変でしたが、その中でもクラスのみんなと楽しく過ごせて良かったです。

(河内 理仁)

中学校生活を振り返って、僕の一番の思い出は全隠岐駅伝競走大会に出られたことです。僕は三年間で初めて駅伝の選手に選ばれ、すごく苦しい練習をしました。その苦しい練習をして三区に選ばれました。入賞はできませんでしたが、一番の思い出になりました。僕が高校に入って頑張りたい事は勉強です。高校の勉強は難しくなるから頑張りたいと思います。

(新谷 育海)

入学したときは心の中で人間関係や授業など不安がありました。二年生になり、調理実習が始まるとお菓子作りが楽しくなり、授業を重ねていくうちに成長を感じる事ができました。三年生では、将来の夢に繋がる経験ができました。高校に進学したらさらに意識して将来のために高校生活に取り組み、自立した生活を送っていきたいです。

(竹谷 瑠香)

三年間で私が頑張ったことは部活です。初めて入った部活は自分が想像していたのよりずっとハードで行きたくないと思う日が沢山ありました。しかし少しずつ部活にも行けるようになって試合の時も一年生の時の不安がなくなりました。練習していた期間が自分の自信に繋がって自分なりに頑張ることができました。

(竹野 優衣)

中学校三年間を振り返って僕が頑張ったことは部活動です。僕は中学校に入学してテニス部に入りました。初めはラケットに球が当たりませんでした。しかし、毎日朝練に行っていたら少しずつ上手くなることができました。そして最後の交流戦ではペアの和輝さんと勝つことができ、とても嬉しかったです。だから、高校に入ってもテニスを頑張りたいです。

(塔本 善)

中学校生活を振り返って、自分は部活を通して色々な方に感謝したいと思うようになりました。人数の関係で試合すらできないチームを沢山の方向が支えてくださり、コロナの関係で接触が許されない中で対策を取って試合をさせてくださった。この三年間は沢山の方々に支えられてバレーをすることができました。今後も沢山の方々の支えでバレーができていくことに感謝して頑張ります。

(波多 恩)

中学校で私は、部活をがんばりました。最初はまったくボールがうまく打てませんでした。先輩達を見て、あんな風になりたいと思いました。頑張ってきました。サーブが急に入らなくなった時や大会に出場出来なくなった時は悔しくて、もう嫌だと思ふ事もありました。しかし、チームでテニスをするのはとにかく楽しかったです。高校でも好きな事を楽しんでいきたいです。

(向山 葵)

私は三年間いろんなことに挑戦しました。その中で私は、部活動で女子バレー部のキャプテンになりました。最初の頃はみんなのことをまとめることができませんでした。そこで、まず自分から声を出していこうと思い、声を誰よりも出しました。すると、チームの雰囲気も良くなり、みんなも声を出すようになりました。いろんな所でみんなを引っ張ることができました。これを生かして高校でもまとめていくように頑張りたいです。

(山斗 碧海)

この三年間、本当によく過ごしたことがありました。どの活動もとても楽しく、思い出に残っているものばかりです。高校ではそんなたくさんさんの思い出を共に過ごしてきた仲間との別れもありますが、この海士中で培ってきたものを信じて頑張ります。今まで本当にたくさんの方にお世話になりました。ありがとうございました。

(涌井 洋佑)

卒業担任からの言葉

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。最終学活で「いろいろな人と出会うこと」「自分で判断して決めること」を伝えました。これからの活躍を楽しみにしています。栄冠は君に輝く！

(三年A組担任 中本 貴弘)



今年度は、三年間を締めくくることが中止になったり変更になったり怒涛の一年でした。その中でも、腐ることなく自分たちができることを一杯やっていた姿は立派でした。この変化の多い一年間を切り抜けることができた君たちならこの先の様々な変化に対応できると思います。失敗を恐れず自分の目標に向かい突き進んでください。いつまでも応援しています。

(三年B組担任 古木 秀典)



要ヶ丘

発行 海士町立海士中学校
住所 海士町大字海士九四四番地
TEL 08514(2)0744

令和二年度を終えて

校長 濱中 直

三月十日、十三名の卒業生が本校を巣立って行きました。卒業生は四月からそれぞれが選んだ道を進んでいきます。海士を離れて生活する生徒もいます。そんな卒業生に、式辞の中で二つのことをお願いしました。

一つ目は、「大きな夢を持って、その実現に向けて努力を続けてほしい」ということです。皆さんには大きな可能性があります。大事なものはこれから何をしていくかです。義務教育を終えた節目に、自分の夢についてしっかりと考え、新たな一歩を踏み出してほしいとお願いしました。

二つ目は、「これからも感謝の気持ち大切にしてほしい」ということです。『ありがとう』と、素直に感謝の気持ちを表すところが皆さんの良さなので、その良さをこれからも持ち続けてほしいとお願いしました。ふるさと海士で育ったことに自信と誇りを持ち、今後も成長し続けることを期待しています。

そして本日、三十二名の在校生にそれぞれの学年の修了証を渡ししました。三年生を送る会、卒業式では、学校のリーダーとしての自覚や成長が見られ、とても頼もしく感じました。在校生を中心とした新しい海士中学校をとて楽しみに行きたいです。

今年度は新型コロナウイルスの影響で例年にならない厳しい一年でしたが、本日をもって無事終えることができました。これも地域の皆様、保護者の皆様の温かいご支援、ご協力があったることと心より御礼申し上げます。今後も、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

一年間を振り返って

一年生

僕が頑張ったことは、二つあります。一つ目は、体力づくりです。最初は楽しかったですが、だんだんときつくなりました。やりたくないと思うようになりました。しかし、何度も走るうちに記録が伸びていき、とても楽しくなってきました。二つ目は、委員会活動です。最初は何をすればいいのかわかりませんでした。しかし、だんだんと慣れていくうちに、自分で意見などを言うことができ、委員会の一員として動くことができるようになったことで、楽しくなってきました。この経験を生かして、二年生になったら大変なことでも頑張っていきたいです。
〔二年 大野 滯夢〕

【学校教育目標】

自ら学び未来を切り拓く
心豊かでたくましい生徒の育成

【めざす生徒像】

自主・・・自ら学ぶ生徒
共生・・・思いやりのある生徒
自立・・・たくましく生きる生徒
郷土愛・・・ふるさとに貢献できる生徒

私が一年間を振り返って、成長したところは二つあります。一つ目は自学のやり方です。自学ノートは小学校の時に比べ、マス目が小さくなり、慣れるまでとても大変でした。しかし、今では教科ごとに工夫したやり方で出来るようになりました。二つ目は体力づくりです。小学校で走っていた時とは違い、今では目の前の人を追い抜こうと頑張れるようになりました。これらを二年生ではもっと努力して成長していきたいです。
〔二年 塔本 結〕

二年生
今年度は、僕たち二年生が学校をまとめ、引っ張って行く立場になり、頑張ってきました。そして、三年生を送る会や卒業式に向けて、クラスで協力して準備し、一年生をまとめることができました。二年生の良さは、何事にもあきらめずに取り組み、仲間思いで優しい人がたくさんいることです。来年もうまく下級生をまとめられるように頑張りたいです。
〔二年 中野 勇介〕

今年度は、皆さんの行事が中止となる中、学園祭や三年生を送る会、卒業式が開催できたので良かったです。準備や片づけではしっかりと一年生をまとめ、スムーズに行えました。二年生はとてにぎやかで何事にも挑戦し、あきらめない人がたくさんいます。修学旅行は延期となってしまいましたが、行ける日を待ちながら三年生でも頑張りたいです。
〔二年 森下 倅〕

三年生を送る会

今回の三年生を送る会は、三年生の皆さん一人一人に感謝の気持ちを伝えるためにそれぞれが一生懸命に準備をしてきました。一、二年生合同の合唱では全体で合わせられる期間が短く、心配することもありました。しかし、全員で協力し、本番では感謝を伝えることができました。これからは、私たち二年生が海士中学校を引っ張って行く側になるので、協力して頑張りたいです。
〔二年 永原 莉子〕



1年 社会 (ICT 機器の活用)

1年 音楽 (ICT 機器の活用)



2年 国語 (ジグソー法による授業)

二年生
総合的な学習発表会

三月十六日(火)、表題の発表会を開催しました。今年度の二年生は「海士のおさを町づくり」のテーマの思いを応援しよう」のテーマのもとに、学習を進めてきました。具体的には町内四地区において、「地区のよさ」「地区の思い」「中学生の力」を生かし、中学生ができることを実践してきました。当日は、お世話になった地区の方々にご参加いただき、発表をするとともに、発表後に地区の方々と一年間の歩みを振り返りました。

【木下】



発表会ではチームのみんなと協力して一年間やってきたことを発表できてよかったです。最初に御波に行きたときは、緊張して話すこともできませんでした。地区の方々が優しく接してくださったので、少しずつ話せるようになり、嬉しかったです。発表当日はたくさんのお客さんが来てくださり緊張したけど、「発表よかったですよ。」と言われたときは嬉しかったです。また、御波のイベントに参加しに行きたいです。

【二年 伊藤 聖那】

私は今回の発表にはとても達成感がありました。発表する前まではとても緊張していたので、終わってホッとした気持ちが強かったです。ただ、学習全体を通してみると、期限ギリギリになることがあり、もっと計画性をもって学習できればよかったです。また、最後の振り返りでは「本当はイベントをしたかった。」など意



見もあがりました。地区の方は都合のために来られませんでした。全力で取り組むことができてよかったです。

【二年 川井 愛唯】

一年生
キャリア学習

三月三日(水)に一年生の学活で「語り場」を開きました。この語り場は教師や友達、親でもない斜めの関係の方と話すことで、普段は話さないことが言えたり、新しい発見をしたりすることをねらいとして企画しました。当日は島前高校の生徒十名と大人の島留学生十名が来校され、すぐらくトークや人生曲線を使つての対話をしました。笑顔が浮かべながら対話をする姿や、共通の経験や話題があったことに嬉しさを感じる生徒が多く貴重な経験となりました。ご協力いただいた高校生、島留学生の皆さん、本当にありがとうございました。

【岸】

私たち一年生は、学活の時間に楽しかったことや悲しかったことを振り返り、人生曲線を作りました。そして、島前高校生と大人の島留学生の方々とその人生曲線をもとに自分たちの人生について話しました。話の中では今まであまり言わなかったことについても全部話せたので、とても良い機会になったなと思いました。

【二年 船田 沙織】



学習大会

私は最初、知らない人と一対一で話せるのかなとか、自分のことを話すのは嫌だなと思ひ、話したくありませんでした。でも、最初のすぐらくトークで緊張がとけ、話しやすく感じました。また、高校生や島留学生さんが同じような経験をしていたり、共通の話題などがあつたりして、すごく盛り上がり上がつて楽しかったです。また、このような機会があればやってみたいと思いました。

【二年 村尾 日夏里】

三月十八日(木)に今年度最後の学習大会を行いました。今回は、先日行った復習テストの結果をもとに、基本的な計算問題を正確に解くことを意識して取り組んでいきました。計五回にわたって行ってききましたが、回を重ねるごとに校内平均も上がり、今回は過去最高点を記録しました。また、教員が手を貸すことなく、自分たちで再テストを行い、何でも聞きやすい環境の中で互いに教え合い、理解を深めようとする姿がありました。

【田口】

人事異動
この度の人事異動で、左記の四名が、本校を去ることになりました。海士中学校在職中は大変お世話になりました。今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻をお願い致します。

【転出】

教頭 川本 美和
知夫村立知夫小中学校小学部へ

教諭 中本 貴弘
安来市立安来第一中学校へ

講師 更田 恵子
知夫村立知夫小中学校中学部へ

講師 古木 秀典
隠岐の島町立西郷中学校へ